

文化部活動の地域移行についてのアンケート調査

《はじめに》

このたび、株式会社 XXXX では、文化庁の委託により、「地域文化倶楽部(仮称)の創設に向けた調査研究事業」に関するアンケート調査を実施しています。

本事業は、昨今の学校現場における教員の働き方改革の観点を踏まえ、今後、学校の文化部活動を地域移行する際の課題等の把握を目的として実施しています。

具体的には、児童・生徒が身近な地域で学校の文化活動に代わりうる質の高い文化芸術の機会を確保できるよう、学校や地域が地域の文化施設や文化芸術団体、芸術系教育機関等との連携により文化部活動を地域に移行した事例を収集・周知するとともに、地域に向けた体制構築や持続可能な環境整備を図るため情報収集を行い、有識者による検討会議にて文化部活動の地域移行の方向性を検討しています。

つきましては、文化部活動を地域移行するに際して、現状の部活動の状況、地域移行受け皿の可能性、地域移行への課題等把握のため、本ウェブアンケート調査へのご協力をお願い申し上げます。

本アンケート調査結果は、文化庁における今後の文化部活動の地域移行検討における参考情報として活用することを目的としております。ご多忙のところ誠に恐縮でございますが、本調査の趣旨をご高察のうえ、何卒調査にご協力くださいますようお願い申し上げます。

《ご記入にあたって》

調査の対象は以下の2種類に分かれています。

①教育委員会向けアンケート:

主に、貴所管地域での学校部活動(小学校の部活動(教育課程外の活動)、中学校の部活動)の状況についてお聞きしています。ご回答は文化部活動に限らず、運動部の活動も含めて学校の部活動全般としてお答えください(一部には文化部活動に限った設問もございます)。所管される地域によっては、対象となる学校・活動等多数ありますが、ご所管の全てではなく、該当する特定の学校や活動に限定して、ご回答者の個人的な判断、もしくはご所属部署単位での非公式な判断によるご回答で問題ございません。

②自治体の文化振興所管部署向けアンケート:

主に、貴所管地域における文化芸術の取組、芸術文化に係る施設・設備の状況、芸術文化団体・教育機関との連携等についてお聞きしています。一部の設問に関しては、所管されている地域のみではなく近隣市区町村も含めて幅広にご回答ください。回答が難しい設問に関してはご回答者の個人的な判断、もしくはご所属部署単位での非公式な判断によるご回答で問題ございません。

《回答頂いた情報の取り扱いについて》

ご回答頂いた内容につきましては、今回の調査目的に従って、統計的な分析を行うために使用します。取組状況について、詳細をお伺いする場合には、改めてご連絡をする可能性がございます。なお、調査以外の目的で利用することはございません。

《アンケートの目的や内容に関するお問い合わせ先》

株式会社 XXXX YY 本部 担当: AAAA

お問い合わせ用メールアドレス XXX@xxx.co.jp

本調査用ウェブサイト(調査票ダウンロード、FAQ など) <http://www.xxx.co.jp/XXX/>

※教育委員会向け

【設問群 I : 部活動の活動の在り方に関する方針、部活動のガイドライン、教育振興基本計画等の策定状況について】

文化庁「文化部活動の在り方に関する総合的なガイドライン(平成 30 年 12 月)」においては、以下をそれぞれ策定することとなっています。

(1) 文化部活動の方針の策定等

ア 都道府県は、本ガイドラインに則り、文化部活動の活動時間及び休養日の設定その他適切な文化部活動の取組に関する「文化部活動の在り方に関する方針」を策定する。

イ 市区町村教育委員会や学校法人等の学校の設置者は、本ガイドラインに則り、都道府県の「文化部活動の在り方に関する方針」を参考に、「設置する学校に係る文化部活動の方針」を策定する。

ウ 校長は、学校の設置者の「設置する学校に係る文化部活動の方針」に則り、毎年度、「学校の文化部活動に係る活動方針」を策定する。文化部顧問は、年間の活動計画（活動日、休養日及び参加予定大会日程等）並びに毎月の活動計画及び活動実績（活動日時・場所、休養日及び大会参加日等）を作成し、校長に提出する。

こちらを踏まえまして、以下の設問(問○～問○)にお答えください。

問1 部活動の方針等を貴市区町村で独自に策定していますか。A～C それぞれについて該当するものに○でお答えください。

	部活動の方針等	独自に策定している	策定していない				わからない
			今後、独自で策定予定	都道府県の方針に則っているが、今後独自で策定予定	都道府県が策定の方針に則る	都道府県も含め策定していない。	
A	総合的な方針等 (運動部と文化部のそれぞれの事項を含むもの)						
B	運動部活動の方針等 (総合的な方針等において、運動部のみを想定している場合を含む)						
C	文化部活動の方針等						

問2 教育振興基本計画を策定していますか。策定している場合は、部活動に関して記載している事項についてのご状況をお答えください。

(参考) 全国の市区町村教育委員会の教育振興基本計画の策定状況 (1,718 市区町村教育委員会 (中核市を含む)) (平成 31 年 3 月 31 日現在) ● 基本計画を策定済み : 1,421 (82.7%) ● 基本計画を策定していない : 297 (17.3%) うち、今後策定予定 : 56 (3.3%) (https://www.mext.go.jp/a_menu/keikaku/doc.htm)
--

【教育振興基本計画】

1. 策定している	→【記載している事項】へ
2. 策定していない	→設問群Ⅱへ

【記載している事項】 教育振興基本計画を「1. 策定している」場合、教育振興基本計画あるいはそれに基づく方針等において、部活動の在り方について記載している事項について、A～H それぞれで該当するものに○でお答えください。I その他については具体的にご記載ください。

	部活動の在り方についての事項	記載している	記載していない	わからない
A	部活動における教員の負担軽減			
B	部活動の改革(運動部)			
C	部活動の改革(文化部)			
D	部活動におけるスポーツ施設・団体との連携			
E	部活動における文化施設・団体との連携			
F	部活動における社会教育(生涯学習)施設・団体との連携			
G	部活動における地域との連携			
H	部活動における保護者との連携			
I	その他(具体的に)			

【設問群Ⅱ：教員の負担軽減のための取組の状況】

文化庁「文化部活動の在り方に関する総合的なガイドライン(平成 30 年 12 月)」においては、以下が定められております。

- 学期中は、週当たり2日以上¹の休養日を設ける。(平日は少なくとも1日、土曜日及び日曜日(以下「週末」という。)は少なくとも1日以上を休養日とする。週末に大会参加等で活動した場合は、休養日を他の日に振り替える。)
- 1日の活動時間は、長くとも平日では2時間程度、学校の休業日(学期中の週末を含む)は3時間程度とし、できるだけ短時間に、合理的でかつ効率的・効果的な活動を行う。

こちらを踏まえまして、以下の設問にお答えください。

問3 平日、土曜日、日曜日、祝日の文化部活動の平均的な活動日と活動時間帯・時間についてお答えください。

ご回答は貴所管市区町村内の1校を対象として、その学校におけるすべての文化部活動の平均的な活動についてご回答ください。

【平均的な活動日と活動時間】

曜日	月	火	水	木	金	土	日	祝	備考
(例)吹奏楽部	16-18		16-18		16-18	9-12		9-12	土曜は隔週
○○部									
○○部									
○○部									

問4 土日・祝日に文化部が活動を行う場合の活動場所は主にどこですか。A~C それぞれで該当するものに○でお答えください。D その他

【土日・祝日の主な活動場所】

		ある	たまにある	ほとんどない	ない
A	学校内で通常練習				
B	学校外 (外部での練習、合宿等)				
C	大会、コンクール等への参加				
D	その他(具体的に)				

問5 学校内での部活動の練習時間不足を補足する目的で、学校外の地域等において自主的な練習等活動を行っている部活動はありますか。ある場合は、どのような形式で実施しているのか可能な範囲でご記載ください。

【学校外の地域等での自主的な活動】

- | |
|---------------------------------------|
| 1. 学校外の地域等で自主的な活動をしている部活動がある→【活動の詳細】へ |
| 2. 学校外の地域等で自主的な活動をしている部活動はない→問〇へ |

【活動の詳細】※「1. 学校外の地域等で自主的な活動をしている部活動がある」場合は、どのような形式で実施しているのか可能な範囲でご記載ください。

(例):吹奏楽部で保護者等が主体となる自主練習を学校外(地域)で実施している。

問6 部活動を管理・監督・指導する教員の負担軽減のための教育委員会としての方策の実施について A~F それぞれで該当するものに○でお答えください。G その他については具体的にご記載ください。

【部活動における教員の負担軽減のための方策】

	方策	実施している	実施していない	わからない
A	勤務(活動)実態の把握			
B	業務の効率化			
C	部活動指導員の採用			
D	部活動指導員以外の外部指導者の活用			
E	活動休業日(ノ一部活デー等の休養日)の設置			
F	顧問の複数人化			
G	その他(具体的に)			

【設問群Ⅲ：学校施設・設備の開放状況】

問7 学校施設・設備を、周辺地域の団体等一般に広く開放していますか。A～F それぞれで該当するものに○でお答えください。G その他については具体的な設備・施設をお答えください。なお、対象となる学校施設・設備を 1 校でも開放していれば、「開放している」こととしてご回答ください。

【学校施設・設備の開放状況】

	施設・設備等	開放している	開放していない	わからない
A	普通教室			
B	体育館			
C	校庭			
D	音楽室			
E	図工室／美術室			
F	多目的教室			
G	その他()			

問8 学校施設・設備の開放方針(学校施設開放事業方針等、学校施設や設備の利用条件、制約、管理方針等に関する取り決め)を策定していますか。「1. 策定している」場合は記載事項の内容についてもお答えください。

1. 策定している	→【具体的な記載内容】へ
2. 策定していない	→問〇へ

【具体的な記載内容】

「1. 策定している」場合は、以下に示す【具体的な記載の内容】について、記載しているものを全てお選びください。「その他」については具体的にご記載ください。

	具体的な項目	具体的な記載内容	記載している
A	対象者・団体の制限、条件	a.団体(メンバー)の居住地・通学先・勤務先	
		b.活動地域	
		c.団体の所属先	
		d.団体の人数	
		e.指導者・代表者の設置	
		f.活動の頻度	
		g.指導者資格の有無	
		h.利用方法	
		i.利用不可条件(例:営利目的、政治活動等)	
		j.団体登録・継続申請方法、抹消条件	
		k.その他(具体的に)	
B	対象とする施設	a.対象施設	
		b.施設管理の方法	
		c.施設管理方針	
		d.器具・備品の使用	
		e.開放回数(週/月)	
		f.その他(具体的に)	
C	対象とする日時	a.対象とする日	
		b.対象とする時間帯	
		c.利用不可日の設定	
		d.その他(具体的に)	

D	費用負担	a.利用料等負担の有無	
		b.負担額	
		c.支払い方法	
		d.減免措置	
		e.その他(具体的に)	
E	安全管理	a.損害賠償義務	
		b.怪我・事故に対する責任	
		c.保険への加入	
		d.その他(具体的に)	
F	保護者	a.役割(付き添い、監督等)	
		b.その他(具体的に)	
G	学校	a.役割(付き添い、監督等)	
		b.情報提供・教育委員会への報告/連絡	
		c.その他(具体的に)	
H	その他	a.その他(具体的に)	

問9 現状の学校施設・設備を「学校施設開放方針事業」等で広く一般に開放する場合に、どのような課題が生じますか。当てはまるものすべてお答えください。

【選択肢】

<input type="checkbox"/> 特定の団体等に利用が偏る <input type="checkbox"/> 利用する団体等の妥当性の判断が難しい <input type="checkbox"/> 利用を希望する団体等が多く、ニーズに応えられていない <input type="checkbox"/> 時間帯等のニーズに応えられていない <input type="checkbox"/> 利用施設・設備に関するニーズに応えられていない <input type="checkbox"/> 施錠管理が負担である <input type="checkbox"/> 近隣住民とのトラブルが起きる <input type="checkbox"/> 利用者間のトラブルが起きる <input type="checkbox"/> その他(具体的に)
--

【設問群Ⅳ：地域施設・団体との連携】

問10 学校以外の地域施設(公共施設、民間施設等)を学校の部活動で利用していますか。A～Fそれぞれ該当するものに○でお答えください。(自校以外の他学校の施設利用も含めます)。また、利用している場合は、運動部、文化部それぞれについて利用状況をお答えください。

【部活動における学校以外の施設の利用状況】

	施設等	利用している		利用していない	把握していない
		運動部	文化部		
A	公立の体育館・スポーツ施設				
B	文化施設				
C	社会教育・生涯学習施設				
D	自校以外の近隣の学校施設				
E	その他公共施設(福祉施設等)				
F	民間施設(スポーツ、文化施設等)				

問11 学校以外の地域施設(公共施設、民間施設等)を学校の文化部活動の一環で利用する場合に生じる課題について、当てはまるものをすべてお答えください。

【選択肢】

- | |
|--|
| <input type="checkbox"/> 利用者(団体)登録
<input type="checkbox"/> 利用料金
<input type="checkbox"/> 利用条件
<input type="checkbox"/> 利用日時
<input type="checkbox"/> 予約の確保
<input type="checkbox"/> 利用者(団体)の管理者・責任者
<input type="checkbox"/> 安全の確保
<input type="checkbox"/> 移動手段
<input type="checkbox"/> 部活動での地域施設等の利用はない
<input type="checkbox"/> わからない
<input type="checkbox"/> その他(具体的に) |
|--|

問12 部活動の方針等の中で学校以外の施設を利用する時の移動方法について何か定めていますか。「1. 定めている」場合は【移動方法】についてもお答えください。

- | | |
|-------------|----------|
| 1. 定めている | →【移動方法】へ |
| 2. 特に定めていない | →問〇へ |
| 3. わからない | →問〇へ |

【移動方法】「1. 定めている」場合、A～Dそれぞれで該当するものに○でお答えください。Eその他については具体的にご記入ください。

	内容	定めている	定めていない	わからない
A	徒歩・自転車等			
B	公共交通機関の利用			
C	保護者による送迎			
D	マイクロバス等(例:学校、保護者が手配)			
E	その他(具体的に)			

問13 部活動で学校以外の施設を利用する場合の移動に関わる費用等について、部活動の方針等で言及していますか。A～Cのうち該当するものに○でお答えください。D その他のについては具体的にご記載ください。

	内容	言及している	言及していない	わからない
A	移動に関する補助制度の設置			
B	利用者(保護者)負担			
C	学校単位で決定			
D	その他(具体的に)			

問14 教育委員会として、(学校内外で)児童・生徒が芸術・文化に関わる取組を実施していますか。A～Bそれぞれ該当するものに○でお答えください。Cその他については具体的にご記載ください。

【取組例】

	取組例	ある	ない	わからない
A	学校単位の教育課程内の鑑賞・参加プログラム(音楽鑑賞、演劇鑑賞等)			
B	複数校合同での教育課程内の鑑賞・参加プログラム(コンサート等の開催・参加等)			
C	その他(具体的に)			

【設問群V：部活動の地域移行】

問15 学校の部活動*における教員の負担を軽減することを目的として、学校の部活動を学校外の地域等に移行する取組が実施/検討されつつあります。貴所管地域のご状況を A~D それぞれ小学校の教育課程外の部活動、中学校の部活動で該当するものに○でお答えください。

*ここでの部活動とは、部活の全活動だけではなく、一部の部活動のみ、部活動における活動の一部のみも対象とします。現状の位置づけが既に「学校の部活動」ではなく、「地域での活動」となっている場合も対象としてご回答ください。

*運動系、文化部系いずれの場合も対象とします。

	取組	小学校 (教育課程外の部活動)	中学校
A	学校の部活動を学校外の地域に移行する取組を既に実施している		
B	学校の部活動を学校外の地域に移行する取組は実施していないが、現在検討している。		
C	学校の部活動を学校外の地域に移行すると取組を実施していない。今後も予定はない。		
D	わからない		

問16 学校の部活動と地域等とで実施している具体的な取組の内容について、A~Jそれぞれについて、小学校・中学校、平日・土日祝で該当するものに○でお答えください。K その他については具体的にご記載ください。

	取組の内容	小学校				中学校			
		平日	土日祝	実施していない	わからない	平日	土日祝	実施していない	わからない
A	部活動指導員派遣の活用								
B	部活動指導員以外の外部人材の活用								
C	大学等との連携(講師等派遣を含む)								
D	NPO 法人との連携								
E	学校支援を目的とする団体(地域連携本部等)との連携								
F	その他、民間団体・企業等との連携・委託								
G	文化施設・スポーツ・社会教育施設との連携								
H	地域住民との連携								
I	保護者との連携								
J	合同部活動								
K	その他(具体的に)

問17 **問〇**で「実施をしている」具体的な取組例を3つまでご記載ください。取組が3つ以上ある場合は、部活動単位で、特に文化系の熱心な活動で、他の参考となり得る取組を挙げてください。

	具体的な取組の例
(例)	<p>①取組の種類:【B】部活動指導員以外の外部人材の活用、【C】大学等との連携</p> <p>②名称等(あればご記載ください):名称なし</p> <p>③概要:近隣の芸術系大学と連携協定を結んでいる。月2回程度、音楽科の学生・卒業生が市内中学校の部活動を指導。対象校は市内中学校。事前申込により年2校程度を教委にて選定。</p> <p>④指導者(教員、顧問、部活動指導員等):学校教員は顧問として外部人材と協力して部活動を指導。</p>
1	<p>①取組の種類:【 】</p> <p>②名称(あればご記載ください):</p> <p>③概要:</p> <p>④指導者(教員、顧問、部活動指導員等):</p>
2	<p>①取組の種類:【 】</p> <p>②名称(あればご記載ください):</p> <p>③概要:</p> <p>④指導者(教員、顧問、部活動指導員等):</p>
3	<p>①取組の種類:【 】</p> <p>②名称(あればご記載ください):</p> <p>③概要:</p> <p>④指導者(教員、顧問、部活動指導員等):</p>

問18 部活動の地域移行をしており、かつ、学校内で活動を実施している場合、学校施設・設備の鍵管理・施錠は誰が行いますか。もっとも近いものを1つ選んでください。【任意】

- 教職員が管理して施錠。
- 部活動指導員が管理して施錠。
- 学校の管理事業者等(用務員、施設開放事業の管理団体等)が管理して施錠。
- 活動の指導を行う団体に鍵を貸与し、団体にて管理・施錠。
- セキュリティシステムに活動の指導を行う団体を登録し、団体にて管理・施錠。
- わからない
- その他(具体的に)

問19 部活動の地域移行をしている場合、活動に必要な道具・用具・楽器等はどのように調達していますか。当てはまるものすべてお答えください。【任意】

- 既存の学校保有の道具・用具・楽器等を活用。児童生徒または団体に貸し出し。
- 学校で新たに購入(調達)し、学校で所有。児童生徒または団体に貸し出し。
- 学校で新たにレンタル品を調達し、児童生徒または団体に貸し出し。
- 寄附等新たにで調達し、学校で所有。児童生徒または団体に貸し出し。
- 児童生徒自身で調達(購入、レンタル等)。
- 活動の指導を行う団体等で所有。児童生徒に貸し出し。
- 教育委員会として調達。児童生徒または団体に貸し出し。
- わからない
- 必要な道具・用具・楽器等は特にない。
- その他(具体的に)

問20 部活動を地域移行している場合、活動に必要な道具・用具・楽器等をどのように保管していますか。当てはまるものすべてお答えください。【任意】

- 学校内の特定の場所(用具庫、倉庫等)で保管する。
- 学校外で特定の場所を借りて保管する。
- 生徒や利用者が自宅に持ち帰り保管する。
- わからない
- 必要な道具・用具・楽器等は特にない。
- その他(具体的に)

問21 部活動を地域移行している場合、大会やコンクールへの出場は支障なく行えていますか。「1. 出場している」場合は、大会への引率はどのように行っているかを自由記述欄にご記載ください。「2. 出場に支障がある」場合は、出場の支障となっている要因を自由記述欄にお聞かせください。【任意】

1. 出場している →自由記述欄に【大会への引率方法】をお答えください。
2. 出場に支障がある →自由記述欄に【出場の支障となっている要因】についてお答えください。

【自由記述欄】

【大会への引率方法】(「1. 出場している」を選択)

【出場の支障となっている要因】(「2. 出場に支障がある」を選択)

問22 今後、学校における文化部活動を学校外の地域等において連携する場合に(部活動指導員等外部人材の活用含む)、どのような意向がありますか。A~D それぞれ該当するものに○でお答えください。E その他については具体的にご記載ください。

なお、現在、すでに取組を実施している場合は、今後も継続したい取組としてお答えください。

		現在実施しており、 今後も実施したい	(現在は実施してい ないが) 今後、実施したい	実施予定なし/ わからない
A	一部の部活動、または特定の部活動の活動の一部等を学校外の地域等と部分的に連携する。			
B	平日は従来どおりに学校での部活動とし、土日祝の部活動について学校外の地域等と連携する			
C	平日の部活動のうち、一定の時間帯の部活動について、学校外の地域等と連携する。			

D	学校外の地域等と連携して、新たに部活動を創設する(合同部活も含む)。			
E	その他(具体的に)			

問23 現在、学校内で行われている文化部活動を、仮に地域移行するとした場合を想定してお答えください。どのような方法であれば地域での実現可能性が高いと思われますか。ご所管の地域で実施すると仮定して可能性がある方法をA~Iそれぞれについて該当するものに○でお答えください。

※ここでの部活動とは、ご所管の全ての学校・全ての文化部活動ではなく、今後、可能性がありそうな活動/学校を想定してのご回答でかまいません。

【学校外での連携】

		可能性大	可能性中	可能性低	わからない
A	部活動指導員派遣の活用				
B	部活動指導員以外の外部人材の活用				
C	大学等との連携(派遣型、学校訪問型)				
D	NPO 法人との連携				
E	学校支援を目的とする団体との連携				
F	その他、民間団体・企業との連携				
G	文化施設・スポーツ・社会教育施設との連携				
H	地域住民との連携				
I	保護者との連携				

問24 学校内の部活動を学校外の地域等で担う場合、学校の替わりとなる「活動の受け皿」としての施設・組織(団体)等が必要になると考えられます。貴地域において、A~H の施設・組織(団体)等は活動の受け皿となる可能性がありますか。該当するものに○でお答えください。

※ここでの部活動とは、ご所管での部活動全体ではなく、今後、可能性がありそうな活動/学校を想定してのご回答でかまいません。

【学校の替わりとなる「活動の受け皿」としての施設・組織(団体)等】

		可能性大	可能性中	可能性低	施設・組織(団体)等がない	わからない
A	芸術文化施設					
B	生涯学習施設・社会教育施設					
C	運動・スポーツ施設					
D	既存の文化・芸術団体					
E	既存の運動・スポーツ団体					
F	地域住民・保護者					
G	NPO 法人等					
H	学校支援を目的とする団体					

問25 学校の部活動を学校外の地域等に移行する場合、どのようなことが課題となる可能性がありますか。運動部と文化部とそれぞれで、より課題となるものを A～M から 3 つまでお選びください。

	1	2	3
(例)運動部	A	J	G
運動部			
文化部			

【選択肢】

	課題となる可能性があるもの
A	活動場所の確保
B	活動に係る費用負担
C	指導者の確保
D	指導者への謝礼
E	活動内容の充実
F	指導内容の充実
G	管理・安全
H	学校(教員)の理解
I	地域(住民)の理解
J	保護者の理解
K	教員の勤務体制の整備
L	協力・連携する団体の確保
M	学校と地域との調整(コーディネーター等の確保含む)

問26 学校内の部活動を学校外の地域で行う場合に、国からの支援として具体的に何を求めますか。国からの支援として求めるものを 3 つまでお答えください。その他については具体的に記載ください。

【選択肢】

<input type="checkbox"/>	具体的な検討・実施方法の提示
<input type="checkbox"/>	好事例の周知・普及
<input type="checkbox"/>	文化系団体・施設の協力確保に向けた団体・施設等への周知・普及
<input type="checkbox"/>	地域移行時の調整や管理を行う人材の育成
<input type="checkbox"/>	地域移行時に活動を指導できる人材の育成
<input type="checkbox"/>	実証事業等による好事例の創出
<input type="checkbox"/>	地域格差の是正に向けた支援
<input type="checkbox"/>	わからない
<input type="checkbox"/>	必要な支援は特にない
<input type="checkbox"/>	その他(具体的に)

問27 部活動の地域移行に関するお考えをご自由にお聞かせください。【任意】

ご協力をありがとうございました。

※自治体文化振興所管部署向け

【設問群 I : 条例、指針等の制定・策定状況】

問1 「文化振興のための条例」*を制定していますか。制定している場合は【対象範囲】についてもお答えください。

*「文化振興のための条例」とは、地方公共団体における文化振興全般について規定する条例です。(基金に関する条例、文化施設等の管理運営に関する条例、文化財保護関係条例などは除きます)。

- | | |
|------------|-------------|
| 1. 制定している | →【対象範囲】へ |
| 2. 制定していない | →問2へ進んでください |

【対象範囲】※「1. 制定している」場合は、A～Bそれぞれで該当するものに○でお答えください。

	対象範囲	対象としている	対象としていない	わからない
A	文化芸術振興			
B	文化芸術関連施策			

問2 「文化政策の指針等」*を策定していますか。策定している場合は、【対象範囲】と【記載に含まれる事項】についてお答えください。

*「文化政策の指針等」とは、地方公共団体における文化振興全般、市民や文化団体による芸術文化振興について規定する計画、指針等です(計画、指針、ビジョン、プラン、方針、構想など名称は問いません)。

*文化芸術振興基本法施行(平成13年12月7日)以降に策定されたものを指します。

- | | |
|------------|----------------------|
| 1. 策定している | →【対象範囲】と【記載に含まれる事項】へ |
| 2. 策定していない | →問〇へ進んでください |

【対象範囲】「1. 策定している」場合は、A～Bそれぞれで該当するものに○でお答えください。

	対象範囲	対象としている	対象としていない	わからない
A	文化芸術振興			
B	文化芸術関連施策			

【記載に含まれる事項】「1. 策定している」場合は、A～Fそれぞれで該当するものに○でお答えください。

	記載事項	記載している	記載していない	わからない
A	学校との連携			
B	地域(施設、団体)との連携			
C	保護者との連携			
D	大学、短大、専門学校等との連携			
E	市民・住民を対象とした事業の実施			
F	(特に)児童生徒を対象とした事業の実施			

【設問群Ⅱ：地域の施設・設備の状況】

問3 貴地域に設置されている施設について、A～Gそれぞれ該当するものに○でお答えください。

		ある	ない	わからない
A	公立(国立、都道府県立含む)の体育館・スポーツ施設			
B	公立のコンサートホール等音楽施設			
C	公立の美術館、展示施設			
D	公立のその他文化施設			
E	公立の社会教育・生涯学習施設			
F	音楽・美術の民間施設			
G	その他の民間施設			

問4 貴地域に設置されている公立施設では文化団体の利用は可能ですか。A～Eのそれぞれで利用の可否についてお答えください。

【文化団体の利用】

		利用できる	利用できない
A	公立(国立、都道府県立含む)の体育館・スポーツ施設		
B	公立のコンサートホール等音楽施設		
C	公立の美術館、展示施設		
D	公立のその他文化施設		
E	公立の社会教育・生涯学習施設		

問5 部活動の地域移行で公共施設を開放する場合、利用(貸出)時にどのような課題が生じますか。当てはまるものすべてでお答えください。

- | |
|--|
| <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 利象者・団体の条件・制限 <input type="checkbox"/> 対象となる施設・設備 <input type="checkbox"/> 対象とする日時 <input type="checkbox"/> 施錠管理方法 <input type="checkbox"/> 費用負担及び減免措置 <input type="checkbox"/> 管理者・責任者 <input type="checkbox"/> 禁止事項の設定 <input type="checkbox"/> (近隣住民への)騒音等 <input type="checkbox"/> 使用にあたっての留意事項 <input type="checkbox"/> その他(具体的に) |
|--|

【設問群Ⅲ：地域文化活動の状況】

問6 貴所管地域内で児童・生徒が芸術・文化に関わる取組がありますか。A～D それぞれで該当するものに○でお答えください。E その他については具体的にご記載ください。

【児童・生徒が芸術・文化に関わる取組】

	取組例	ある	ない	わからない
A	学校単位の教育課程内の鑑賞・参加プログラム(音楽鑑賞、演劇鑑賞等)			
B	複数校合同での教育課程内の鑑賞・参加プログラム(コンサート等の開催・参加等)			
C	貴地域が主催する任意参加の鑑賞・参加プログラム			
D	貴地域内の団体等が主催する任意参加の鑑賞・参加プログラム			
F	その他(具体的に)			

【設問群Ⅳ：地域の芸術文化団体・教育機関の状況】

問7 貴所管の地域を拠点として活動している芸術文化団体はありますか。A～E での活動分野ごとに該当するものに○でお答えください。F その他については具体的にご記載ください。

なお、ここでの「芸術文化団体」は、民間団体、文化施設、他地域に拠点を置いて包括連携契約等を締結している団体も含めます。

【芸術文化団体】

	団体の活動分野	ある	ない	わからない
A	音楽関係			
B	美術関係			
C	演劇・表現芸術関係			
D	上記以外の芸術・アート関係			
E	伝統芸能関係			
F	その他(具体的に)			

問8 貴所管地域または近隣市区町村に芸術文化に係る教育機関はありますか。A～C それぞれ該当するものに○でお答えください。なお、他地域に拠点を置いて包括連携契約等を締結している教育機関も含めます。

【教育機関】

	教育機関	ある	ない	わからない
A	芸術・文化系大学(短期大学含)等			
B	教員養成大学等			
C	芸術・文化系専門学校等			

問9 上記の芸術文化に関係する団体や教育機関は、地域等で児童・生徒を対象とした芸術文化に係る取組に関わっていますか。A～Hそれぞれ該当するものに○でお答えください。

		地域等		学校内				関わっていない	わからない
		参加型プログラム	鑑賞型プログラム	参加型プログラム	鑑賞型プログラム	部活動補助	授業支援		
A	音楽関係団体								
B	美術関係団体								
C	演劇・表現芸術関係団体								
D	芸術・アート関係団体								
E	伝統芸能関係団体								
F	芸術・文化系大学(短期大学含)等								
G	教員養成大学等								
H	芸術・文化系専門学校等								

問10 文化・芸術団体による児童生徒を対象とした継続的な活動への支援を目的とした貴市区町村独自の補助金・助成制度はありますか。ある場合は代表的な制度についてお答えください。

- | | |
|-----------------------|--------------|
| 1. 市区町村独自の補助金・助成制度がある | →【代表的な制度の例】へ |
| 2. 助成制度はない | →問○へ進んでください |

【代表的な制度の例】「1. 市区町村独自の補助金・助成制度がある」場合は、代表的な制度の例をご記載ください。

	内容
(例)	①名称:○○市子ども芸術文化事業補助金 ②支援の種類(委託費、補助金等):補助金 ③概要(金額、期間、適用条件等):1 事業あたり 20 万円～100 万円、1 年間、市内で活動する芸術文化団体等 ④予算総額:1,000 万円
代表的な制度の例	①名称 ②支援の種類(委託費、補助金等) ③概要(金額、期間、適用条件等) ④予算総額

【設問群V：部活動の地域移行】

問11 学校の部活動*を学校外の地域に移行する取組に貴部署で関与していますか。当てはまるものを1つだけお選びください。

*全ての部活動での活動だけではなく、一部の部活動のみ、部活動の活動の一部のみも対象とします。

*運動系、文化部系いずれの場合も対象とします。

1. 学校の部活動を学校外の地域等に移行する取組に何等か関与している。→ 問〇へ
2. 学校の部活動を学校外の地域等に移行する取組に現在は関わっていない。今後関わる可能性がある。→ 問〇へ
3. 未定、今後も予定はない。 問〇へ
4. わからない。 問〇へ

問12 「1. 学校の部活動を学校外の地域等に移行する取組に何等か関与している」場合、取組内容について、A~I それぞれ該当するものに○でお答えください。J その他については具体的にご記載ください。

【具体的な取組内容】

	取組の内容	実施している	実施していない	わからない
A	部活動指導員派遣の活用			
B	部活動指導員以外の外部人材の活用			
C	大学等との連携(派遣型、学校訪問型)			
D	NPO 法人との連携			
E	学校支援を目的とする団体との連携			
F	その他、民間団体・企業との連携			
G	文化施設・スポーツ・社会教育施設との連携			
H	地域住民との連携			
I	保護者との連携			
J	その他(具体的に)			

問13 問〇で「実施している」具体的な取組例を3つまでご記載ください。取組が3つ以上ある場合は、部活動単位で、特に文化系の熱心な活動で、他の参考となり得る取組を挙げてください。

	具体的な取組の例
(例)	①取組の種類:【B】部活動指導員以外の外部人材の活用、【C】大学等との連携 ②名称等(あればご記載ください):名称なし ③概要:近隣の芸術系大学と連携協定を結んでいる。月2回程度、音楽科の学生・卒業生が市内中学校の部活動を指導。対象校は市内中学校。事前申込により年2校程度を選出。
1	①取組の種類:【 】 ②名称(あればご記載ください): ③概要:
2	①取組の種類:【 】 ②名称(あればご記載ください): ③概要:
3	①取組の種類:【 】 ②名称(あればご記載ください): ③概要:

問14 学校の部活動を学校外の地域等に移行するには様々な課題が生じると考えられますが、どのようなことが課題となる可能性がありますか。A～J それぞれで該当するものに○でお答えください。

		課題となる可能性大	課題となる可能性中	課題となる可能性低	問題ない	わからない
A	(運営主体の)事務処理体制					
B	設備、備品、機材(楽器等)の調達、管理、保管					
C	業務委託費用の確保					
D	施設管理(施錠等)					
E	教員の勤務体制(兼業副業規程の整備等)					
F	指導者の確保					
G	学校との調整					
H	活動の継続性					
I	外部資金の確保					
J	保護者の関与・協力					

問15 現在、学校内で行われている文化部活動を、仮に地域移行とした場合を想定してお答えください。どこが連携の相手先であれば、実現可能性が高いと思われますか。ご所管の地域で実施すると仮定して、可能性がある方法について A～I で該当するものに○でお答えください。

※ここでの部活動とは、ご所管の全ての文化部活動ではなく、今後、可能性がありそうな活動/学校を想定してのご回答でもかまいません。

		可能性大	可能性中	可能性低	わからない
A	部活動指導員派遣の活用				
B	部活動指導員以外の外部人材の活用				
C	大学等との連携(派遣型、学校訪問型)				
D	NPO 法人との連携				
E	学校支援を目的とする団体との連携				
F	その他、民間団体・企業との連携				
G	文化施設・スポーツ・社会教育施設との連携				
H	地域住民との連携				
I	保護者との連携				

問16 学校内の部活動を学校外の地域等で担う場合、学校の替わりとなる「活動の受け皿」としての施設・組織等が必要になると考えられます。A～Hのうちどれが活動の受け皿となる可能性がありますか。該当するものに○でお答えください。I その他については具体的にご記載ください。

※ここでの部活動とは、ご所管での部活動ではなく、今後、可能性がありそうな活動/学校を想定してのご回答でもかまいません。

【学校の替わりとなる「活動の受け皿」としての施設・組織等】

		可能性大	可能性中	可能性低	わからない
A	芸術文化施設				
B	生涯学習施設・社会教育施設				
C	運動・スポーツ施設				
D	既存の文化・芸術団体				
E	既存の運動・スポーツ団体				
F	地域住民・保護者				
G	NPO 法人等				
H	学校支援を目的とする団体				
I	その他(具体的に) ()				

問17 学校の部活動を地域で行う場合に、国からの支援として何を具体的に求めますか。国からの支援として求めるものを3つまでお答えください。その他については具体的にご記載ください。

【選択肢】

<input type="checkbox"/> 具体的な検討・実施方法の提示 <input type="checkbox"/> 好事例の周知・普及 <input type="checkbox"/> 文化系団体・施設の協力確保に向けた団体・施設等への周知・普及 <input type="checkbox"/> 地域移行時の調整や管理を行う人材の育成 <input type="checkbox"/> 地域移行時に活動を指導できる人材の育成 <input type="checkbox"/> 実証事業等による好事例の創出 <input type="checkbox"/> 地域格差の是正に向けた支援 <input type="checkbox"/> わからない <input type="checkbox"/> 必要な支援は特にな <input type="checkbox"/> その他(具体的に)
--

問18 部活動の地域移行に関するお考えをご自由にお聞かせください。【任意】

ご協力をありがとうございました

あ